

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
公衆栄養学特論		秋山 佳代	講義	2	前期
必修・選択	修了要件	選択			
	資格要件	管理栄養士国家試験受験資格必修			
学習目標	わが国では急速な高齢化に伴い、生活習慣病の増加傾向が危惧されており、これらの基礎となる人口動態の視点は極めて重要である。管理栄養士・栄養士が公衆栄養活動を行う際には、人口の動向や地域における現状のニーズに沿うように基礎的知識を身につける。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	公衆栄養学の概念	公衆栄養学の概念、公衆栄養活動			
2	公衆栄養マネジメント	マネジメントサイクル			
3	公衆栄養アセスメント	社会ニーズの把握、公衆アセスメントの方法			
4	公衆栄養プログラム計画	計画策定、運営面・政策面のアセスメント、			
5	公衆栄養プログラムの目標設定	目標設定			
6	公衆栄養プログラムの実施（1）	地域社会資源・コミュニケーションの管理、			
7	公衆栄養プログラムの実施（2）	公衆栄養プログラム			
8	公衆栄養プログラムの評価	評価の種類、評価のデザイン、経過・影響・結果評価			
9	栄養疫学	栄養疫学の概要、食事摂取量の測定方法			
10	わが国の健康・栄養問題の現状と課題	高齢社会の健康・栄養問題、健康状態・食環境の変化			
11	わが国の栄養政策（1）	管理栄養士・栄養士養成制度、国民健康・栄養調査、食生活指針、運動指針、休養指針			
12	わが国の栄養政策（2）	健康日本 21、日本人の栄養所要量			
13	食事摂取基準（1）	食事摂取基準の概念・活用			
14	食事摂取基準（2）	「日本人の食事摂取基準（2005年版）」の概要			
15	諸外国の健康・栄養問題の現状と課題	諸外国の健康・栄養問題の現状と課題、栄養士養成制度、健康・栄養政策等			
参 考 書	(社) 全国栄養士養成施設協会・(社) 日本栄養士会監修、管理栄養士国家試験教科書研究会編「公衆栄養学」第一出版 2007				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	教科書に記載されていない内容についても触れるので、きちんとノートを取り整理すること。毎回行う確認テストにより知識の定着を図ること。				
評価の方法と時期	授業内に行う確認テスト及び定期試験での筆記試験にて判定する。				